



進路指導室だより

平成27年度 第5号 (9月28日発行)

体育祭→文化祭→そして今，動から静へ。

夏休み中から準備を重ねてきた体育祭と文化祭が幕を下ろしました。今年も熱い甲南魂が火花を散らすすばらしい行事となりました。舞台に立つ人も，舞台裏を支える人も，本当にお疲れ様でした。大綱をも断ち切るほどの君たちのみなぎる力を見る者にも大きなパワーとなって伝わってきました。

さて，どんなに楽しい時間にも終わりの時があります。過ぎ去るからこそ，その瞬間がすばらしいのかもしれない。ひとつの風景を通り過ぎることによってしか，人は次の風景へと進むことはできない，そういうことを伝える1編の詩を紹介します。

峠
真壁仁

峠は決定をしいるところだ。
峠には訣別のための明るい憂愁がながれている。
峠路をのぼりつめたものは
のしかかってくる天碧に身をさらし
やがてそれを背にする。
風景はそこで綴じあっているが
ひとつをうしなうことなしに
別個の風景にはいつてゆけない。
大きな喪失にたえてのみ
あたらしい世界がひらける。
峠にたつとき
すぎ来しみちはなつかしく
ひらけくるみちはたのしい。
みちはこたえない
みちはかぎりなくさそうばかりだ。
峠のうえの空はあこがれのようにあまい。
たとえ行手がきまっても
ひとはそこで
ひとつの世界にわかればならぬ。
そのおもいをうずめるため
たびびとはゆっくり小便をしたり
摘みくさをしたり
たばこをくゆらしたりして
見えるかぎりの風景を眼におさめる

1・2年生は大きな行事をいくつも経験し，新たな時を迎えています。3年生は今，高校生というひとつの山場を登りつめ，次の風景へと歩を進めようとしています。それぞれにこれまでの風景をかみしめながら，それらと訣別し大きく一歩前進する時を迎えているのです。「ひとつをうしなうことなしに 別個の風景にはいつてゆけない」「大きな喪失にたえてのみ あたらしい世界がひらける」。さあ甲南生よ，新たな始動の時です。動から静へ。みなぎるエネルギーを知の世界の深化へと向けていきましょう。

教育相談からアクションへ

1・2年生は教育相談期間がまもなく終了します。学習方法や進路目標，日ごろのことなど様々なことを先生方と話し合い，アドバイスがもたらされたのではないのでしょうか。それらをひとつでも自分のこの秋の生活へ取り入れていきましょう。3年生はいよいよセンター試験への願書作成を終え，出願を待つばかりです。10月1日にはセンター試験 100 日目の進路講演会も行われます。1・2年生の今，何をなすべきかを考え，しっかりと行動に移してていきたいものです。これからは中間考査，進研模試，実力考査，期末考査と試験が行われます。試験は自分のできることとできないこととを洗い出し，修正する絶好のチャンスです。それぞれの試験ごとに目標を定めて着実にステップアップしていきましょう。

- ☆ 期末考査 (10 / 6 ~ 8) まで …あと 8 日
- ☆ 進研模試 (10 / 31・11 / 1) まで …あと 33 日
- ☆ 実力考査 (11 / 5・6) まで …あと 38 日
- ☆ 期末考査 (11 / 27 ~ 12 / 2) まで …あと 60 日

3年生へエール!

今，皆さんはセンター試験の出願書類作成や受験料の振り込みなどを終え，気持ちも新たに勉強に励んでいるのではないのでしょうか。マーク模試や記述模試，大学のプレテストなどが目白押しの時期になりますね。8月の頑張りがすぐに結果に表れてくれるといいのですが，そう簡単にいきません。でも，1回の試験の結果に一喜一憂する必要はありません。学習の成果が現れるにはそれなりの時間を要するのです。1回の模試で成果が表れなくとも，その次はわかりません。それに一つの模試を終えて結果が届くまでの間，さらに皆さんは力を磨いているのです。模試はあくまで自分の理解していることとそうでないこととを洗い出すための手段です。理解できていないことがあればそれを埋めるのみ。自分を信じて，できることから着手し，それを続けましょう。現役生はこれからは強いのです。皆さんはひとりではありません。お互いに目標に向かって懸命に努力する仲間と，それを全力で応援する先生方が一緒です。疲れたときは隣を見てください。そこには必ずあなたと同じように目標に向かって頑張る仲間がいるはずです。そしてまた頑張るあなたに他の人も同じように励まされているのです。そんな不思議な化学反応が大きな実りへとつながっていくのです。先生方はそんな現役生を何度も見えています。普通科高校の高校生が最も大きく成長を遂げるのはこの受験の時期です。この時期を乗りきって次の風景を迎える時には，別人のようにたくましく美しい容貌になっています。今皆さんはその手前の段階を歩んでいるのです。皆さんはひとりではありません。

どうぞ自分を信じて一歩ずつ前進して下さい。